

鴻の峯

白石中学校だより第3号 令和元年6月17日発行

URL <http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/shira-j/indexpc.html>

Mail shira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp TEL 083-922-0387

試練の先に笑顔輝く! 1年生宿泊学習

6月11日(火)から12日(水)の2日間、1年生が油谷青少年自然の家で宿泊学習を行いました。「団結・協力・成長～自ら考え、行動しよう～」のスローガンのもと、カッター、座禅、手旗、奉仕作業などの研修に一生懸命取り組みました。

わずか1泊2日の研修でしたが、この間に生徒は学校とは異なる環境の下、様々なことについて学んだようです。初日の集合時には、集合態度が思わしくなかったことで、「何のための宿泊学習か考えなさい!」と指導を受ける場面も見受けられましたが、帰校時の集合の様子を見ただけでも、確かな心の成長をうかがい知ることができました。自分がどう動けば他の人がより動きやすくなるか、一人が全体のために考え動くことの大切さを身をもって体験し、学ぶことができたようです。校長先生から、その変化について褒められた生徒達は、疲れの中にも一様に満足げな表情を浮かべていました。きっとご家庭でも話が弾んだのではないのでしょうか。



地域で学ぶ地域で育つ! 2年生職場体験学習

6月13日(木)14日(金)の2日間、「総合的な学習の時間」を利用して、2年生が職場体験学習を実施しました。過日、初めて職場に依頼の電話をかける時には、「先方が出られたとたん、頭の中が真っ白になった」「汗びっしょりになりました」と、緊張しきりであった生徒達。「体験当日は大丈夫か?」といささかの不安も感じていましたが、さすが2年生!! 本番では中堅学年としての心構えと態度を十分に感じさせてくれる働きぶりだったようです。挨拶に回った教員に、生徒の挨拶や活動の様子をほめていただいた事業所も多く、たいへんありがたく感じました。体験を受け入れていただいた事業所の皆様には、お忙しい仕事の合間をぬって、仕事の内容や接客の仕方を教えていただいたり、働くことの楽しさや大変さなどについてお話をさせていただき、学校とは異なる環境の下で、貴重な体験をさせていただきました。社会人としての第一歩が、「気持ちのよい挨拶」であることを教えていただいた生徒もあり、学校の学びの全てが将来につながっていることを実感したことと思います。職場体験に限らず、地域のご協力があって、生徒は様々な体験の場をいただいています。

チャレンジ目標 「 やる気 」 「 あいさつ 」 「 思いやり 」

今後とも、本校の教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。



新・チャレンジ目標が決定しました

新しく、白石中学校のチャレンジ目標を設定しました。5年ぶりの変更となります。このチャレンジ目標は、各校が独自に設定している目標で、前任の時乗校長先生から、白石中の生徒の実態にあった、新しい目標を設定したいという思いを引き継ぎました。

今回、現生徒会役員と何度かの協議を経て、三つの校訓をベースに、次の三つに決定しました。「やる気」「あいさつ」「思いやり」です。校訓の、『自立（何事にも失敗を恐れず挑戦してほしいという願い）』から「やる気」、『協和（誰とでも力を合わせて仲良くしてほしいという願い）』から「あいさつ」、そして『奉仕（社会や他者のために尽くしてほしいという願い）』から「思いやり」としました。様々な学校生活の中で、わが校の目標として、生徒に常に意識してほしいと思っています。

（校長 久木田 和裕）

【お知らせとお願い】

学校評価 1学期の教育活動を振り返り、今後の学校運営や指導の改善に生かすために、年2回の学校評価を実施しています。第1回を7月に実施しますので、お忙しい中申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。なお、保護者や地域の皆様からいただいた評価の結果は、2学期の学校だよりの中でお返しする予定です。

引き渡し訓練 6月24日（月）の情報モラル研修会後、引き渡し訓練を行います。引き渡しの際には、事前にお渡ししている引き渡しカードを確認させていただきますので、ご準備をお願いします。今回はグラウンドにおいて、地区ごとの引き渡しとなります。引き渡しの案内の裏面にあります地区名をご確認の上ご参加ください。

人権講演会 白石中学校では、毎年白石地区人権学習協議会や白石地区地域づくり協議会のご後援をいただき、地域と協働した人権学習講演会を実施しています。今年度は、9月28日（土）に、長門市出身の童謡詩人 金子みすゞの作品を発掘し世に送り出した研究者として有名な矢崎節夫先生（金子みすゞ記念館館長）をお迎えすることとなりました。昨年度の人権講演会の後には、地域や保護者の皆様から、「こんなに心に響くお話を聞ける機会はそんなにない。学校として、もっと多くの方々に参加を呼びかけてほしい」といったご意見を数多くいただきました。今年度もきっと同様に、心温まるお話をいただけるものと期待しています。詳細については後日お知らせしますが、ぜひご家族でのご参加をお願いいたします。

